

信州大学医学部附属病院 信州がんセンターに  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026 年 1 月 26 日

**「長野県における肺外神経内分泌癌に対する薬物療法の実態調査」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

|                     |                                                                                                         |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 倫理審査承認番号            | 6716                                                                                                    |
| 研究課題名               | 長野県における肺外神経内分泌癌に対する薬物療法の実態調査                                                                            |
| 所属(診療科等)            | 信州がんセンター                                                                                                |
| 研究責任者(職名)           | 奥村 太規(助教)                                                                                               |
| 研究実施期間              | 研究機関の長による許可日～2030 年 12 月 1 日                                                                            |
| 研究の意義、目的            | 神経内分泌癌に対して薬物療法を行った症例の治療効果や有害事象、及びそれらに関わる因子を明らかにすることを目的とした研究で同疾患に対する薬物療法の発展に貢献すると考えられます。                 |
| 対象となる方              | 2002 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 1 日までに、神経内分泌癌に対して薬物療法を受けられた方を対象としています。                                     |
| 利用する診療記録            | 研究対象者(参加者)背景、日常動作レベル、年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、現病歴、化学療法施行歴、社会生活歴(喫煙歴、飲酒歴、家族背景など)、使用薬剤、臨床検査値、ステージ分類、治療効果、生命予後 |
| 他機関から試料・情報の提供を受ける方法 | 記録媒体、郵送、電子的配信等により提供を受けます                                                                                |
| 研究方法                | 過去の診療記録より上記の内容を収集し、各種検査値や各種診療記録を用いて、治療に関わる因子や、治療後の予後について検討します。                                          |
| 研究代表者               | 主任施設の名称: 信州大学医学部附属病院<br>研究責任者: 奥村 太規                                                                    |
| 問い合わせ先              | 氏名(所属・職名): 奥村 太規(信州がんセンター・助教)<br>電話: 0263372054                                                         |

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。